

わかる授業を目指して

羽島高校では「わかる授業」を追求するため、教員の校内研修として教科ごとの研究授業を実施しています。今回（5/25）は理科（化学）の研究授業でした。

研究のポイントは、中和の量的関係について、パワーポイントを用い、視覚的なイメージにより理解を促した後、黒板を用いた座学形式の授業をバランスよく取り入れ、講義・演示実験・問題演習を盛り込み、「聞く・考える・解く」時間を設けた授業内容でした。

